

### ウェルチ・アレン 腔鏡

#### 【警告】

・レーザー装置と一緒に使用しないでください。【レーザー又は光学的エネルギーの反射、伝搬又は吸収し、燃焼又は刺激的ガスの放射をもたらす可能性があります】

・使用中のランプベースは高温になっています。ランプ部品を取り出す前にベースが常温になっていることを確認して下さい。【熱傷(やけど)などを引き起こす危険性があります】

・電球を交換する際は、電源コードを抜き、電球部分が高温になっていないことを確認してから交換して下さい。【電気ショック、熱傷(やけど)などを引き起こす危険性があります】

・光源部周辺は使用により高温になる場合があります。ライトの調整などの際は注意して行って下さい。【熱傷(やけど)などを引き起こす危険性があります】

\*\* ・ディスプレイ腔鏡は滅菌されていません。  
\*\* ・ディスプレイ腔鏡はディスプレイ製品です。一回限りの使用になります。

#### 【禁忌・禁止】

・本製品は可燃性の麻醉ガス等の環境下では絶対に使用しないで下さい。

【爆発の恐れがあります】

・本機器の分解、改造は絶対行わないで下さい。【故障の原因となります】

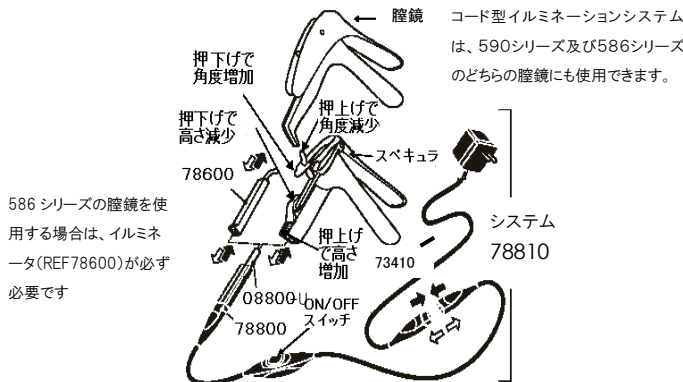
#### 【形状・構造】

\*\* 腔鏡外観図

1) ディスポーザブル腔鏡用 LED コードレスイルミネーションシステムをディスプレイ腔鏡に取り付けて使用する。



2) ディスポーザブル腔鏡用コード型イルミネーションシステム On/Off スイッチ付にディスプレイ腔鏡を取り付け使用する。



カタログ番号 型式名

- \*\* 79920 ディスポーザブル腔鏡用 LED コードレスイルミネーションシステム
- 78810 ディスポーザブル腔鏡用コード型イルミネーションシステム On/Off スイッチ付

#### 【使用目的、効能又は効果】

腔鏡を開口、照明し腔鏡内構造の直接的な観察により、腔自体の疾患、又出産の兆候又は異常を見るために用いる。

#### 【品目仕様等】

- ・4.6V ハロゲンランプ
- ・4.7V AC アダプター

- \*\* ・LED ランプ
- \*\* ・590 シリーズ ディスポーザブル腔鏡
- \*\* ・586 シリーズ ディスポーザブル腔鏡

#### 【操作方法又は使用方法】

- \*\* 1) ディスポーザブル腔鏡は、製品に破損や損傷などの異常が無いことを目視または操作して確認して下さい。また、必要があれば EOG 滅菌用のパウチに密封した後、EOG ガスにて滅菌措置を行って下さい。
- \*\* 2) LED コードレスイルミネーションシステムを使用する場合、ハンドルに 590 シリーズのディスプレイ腔鏡を取り付けると、すぐにハンドルの On/Off スイッチが入り、電球が点灯し、腔鏡内を照らすことが出来ます。またハンドルを腔鏡から取り外した後は、ハンドルの On/Off スイッチを用いて電球の点灯を終了させます。
- \*\* 3) コード型イルミネーションシステムを使用する場合、590 シリーズあるいは 586 シリーズのいずれかのディスプレイ腔鏡に取り付けることができます。ハンドルの On/Off スイッチで電球が点灯し、腔鏡内を照らすことが出来ます。またハンドルを腔鏡から取り外した後は、ハンドルの On/Off スイッチを用いて電球の点灯を終了させます。なお、586 シリーズのディスプレイ腔鏡を使用する場合は、腔鏡に付属のイルミネータがないため、点灯のためにはディスプレイ腔鏡用イルミネータ(REF78600)が必ず必要です。

#### 【使用上の注意】

- \*\* 1) ディスポーザブル腔鏡は、使用前に破損や損傷等が無いことを確認してからご使用下さい。
- \*\* 2) コード型イルミネーションシステム On/Off スイッチ付は、ランプベースが非常に熱くなりますので、目安として 8 分間使用したら、少なくとも 5 分以上電球を冷却して使用を繰り返してください。
- 3) 本品に使用する AC アダプター及びアクセサリ等は弊社指定のもの以外は使用しないで下さい。
- 4) 本製品に使用する交換用電球は、弊社指定のもの以外は使用しないで下さい。
- 5) 使用中に何らかの異常を感知した場合は、直ちに使用を中止して点検を行って下さい。
- \*\* 6) 使用済みのディスプレイ腔鏡は医療廃棄物として取り扱って下さい。
- 7) 使用中に何らかの異常を感知した場合は、直ちに使用を中止して点検を行うか、あるいは弊社修理サービスセンターへ連絡して下さい。

#### \*\* 【貯蔵・保管方法】

LED コードレスイルミネーションシステム及びコード型イルミネーションシステム On/Off スイッチ付は、以下の条件で清潔な場所に保管して下さい。温度 -20℃～40℃、相対湿度 95%以下

#### 【保守・点検に係わる事項】

- \*\* 1) LED コードレスイルミネーションシステムイルミネータの電源を OFF にしてから下記手順に従って行って下さい。また、イルミネータに補助電源コードを接続して使用している場合は、

ACコードをコンセントから取り外してください。

#### ① イルミネータのクリーニング

イルミネータの全体を適当な消毒・殺菌剤で清拭して下さい。なお、イルミネータの底面の金属部分は70%のアルコールで清拭し、その後金属部を十分に乾燥させて下さい。

#### ② イルミネータの消毒

イルミネータの全体を適当な消毒・殺菌剤で清拭して下さい。殺菌を目的とする場合、70%のイソプロピルアルコールをガーゼに浸みこませ、そのガーゼを用いて、5分間程度イルミネータの表面全体を覆って下さい。その後イルミネータ、特に底面の金属部分は十分に乾燥させて下さい。

#### 2) コード型イルミネーションシステム On/Off スイッチ付

下記表内の消毒・殺菌剤は、選択例として示したアメリカ国内で市販されている消毒・殺菌剤です。同種同効の消毒・殺菌剤を用いて、下記クリーニング及び消毒することができます。また、ディスポーザブルイルミネータのみ滅菌を行うことができます。

消毒・殺菌剤***の選択例		78800	73410	78600
ク リ ン グ	Enzol (拭き取り用)	適用	限定的*	適用
	MetriZyme(拭き取り用)	適用	限定的*	適用
	CaviWipes(拭き取り用)	不適用	適用	不適用
消 毒	Cidex OPA(ガーゼで覆う)	適用	限定的*	適用
	Autoclave	不適用	不適用	適用**

限定的\* : 電源部のコネクタおよびプラグは絶対に溶液で濡らさないで下さい。

適用\*\* : オートクレーブを繰り返すと光伝搬能力が減衰します。ディスポーザブルイルミネータは約20回を目安で交換して下さい。

消毒・殺菌剤\*\*\*アメリカ国内で市販されている消毒・殺菌剤の説明:

Enzol : Enzol Enzymatic Detergent, CIDEX Family Product (Johnson & Johnson)

MetriZyme : Enzymatic Detergent (Metrex Research Corporation)

CaviWipes : Surface Disinfectant (Metrex Research Corporation)

Cidex OPA : Ortho-phthalaldehyde (Johnson & Johnson)

#### ① クリーニング

ACアダプター(REF73410)、ライトハンドル On/Off スイッチ付(REF78800)、ディスポーザブルイルミネータ(REF78600)のクリーニングは下記手順に従って行って下さい。

##### <拭く>

上記表のクリーニングの項の消毒薬・殺菌剤を参照して、同種同効の入手可能な消毒薬・殺菌剤を選択して下さい。

- 最初に、コンセントからACアダプターを取り外して下さい。
- ディスポーザブルイルミネータからディスポーザブル腔鏡(58600及び58601)を取り外して下さい。予備電球(REF78800)のランプは事前に取り外します。
- 使用する消毒薬・殺菌剤メーカーの指示に従い、ガーゼ等に消毒薬・殺菌剤を浸みこませ、各箇所の表面に付着している残渣を清拭し、除去して下さい。

##### <浸す>

ライトハンドル On/Off スイッチ付(REF78800)及びディスポーザブルイルミネータ(REF78600)のクリーニングは、下記手順に従って行って下さい。なお、この手順ではACアダプター(REF73410)のクリーニングは行わないでください。

上記表のクリーニングの項の消毒薬・殺菌剤を参照して、同種同効の入手可能な消毒薬・殺菌剤を選択して下さい。

- 最初に、コンセントからACアダプターを取り外して下さい。
- ディスポーザブルイルミネータ(REF78600)からスペキュラ(58600及び58601)を取り外します。予備電球(REF78800)のランプは事前に取り外します。
- 消毒薬・殺菌剤メーカーの拭き取り指示に従い、22°C~43°Cの消毒薬・殺菌剤溶液にライトハンドル On/Off スイッチ付のコード及びディスポーザブルイルミネータを浸して下さい。
- 柔らかいブラシで目に見える汚れを落として下さい。次に、流水でよくすすぎ、消毒薬・殺菌剤溶液を十分に除去して下さい。

- ライトハンドル On/Off スイッチ付(REF78800)及びディスポーザブルイルミネータ(REF78600)を十分に乾燥させて下さい。

##### <限定的に浸す>

ACアダプター(REF73410)のクリーニングは、下記手順に従って行って下さい。上記表のクリーニングの項の消毒薬・殺菌剤を参照して、同種同効の入手可能な消毒薬・殺菌剤を選択して下さい。

- 最初に、コンセントからACアダプターを取り外して下さい。
- 消毒薬・殺菌剤メーカーの指示に従い、22°C~43°Cの消毒薬・殺菌剤溶液にACコードを浸して下さい。ただし、コンセントプラグ及び金属接続部分は、絶対に溶液に浸してはいけません。
- 柔らかいブラシで目に見える汚れを落として下さい。次に、22°C~43°Cの流水でよくすすぎ、消毒薬・殺菌剤溶液を十分に除去して下さい。
- ACアダプター(REF73410)を十分に乾燥させて下さい。

#### ② 消毒

上記表の消毒の項の消毒薬・殺菌剤を参照して、同種同効の入手可能な消毒薬・殺菌剤を選択して下さい。

ライトハンドル On/Off スイッチ付(REF78800)及びディスポーザブルイルミネータ(REF78600)の消毒は、下記手順に従って行って下さい。

- 上記クリーニングの項の<拭く>あるいは<浸す>の手順に従い、クリーニングを最初に行う。
- 消毒薬・殺菌剤メーカーの指示に従い、22°C~43°Cの消毒薬・殺菌剤溶液を用いて消毒を行う。
- 次に、22°C~43°Cの流水でよくすすぎ、消毒薬・殺菌剤溶液を十分に除去して下さい。
- ライトハンドル On/Off スイッチ付(REF78800)及びディスポーザブルイルミネータ(REF78600)を十分に乾燥させて下さい。

ACアダプター(REF73410)の消毒は、下記手順に従って行って下さい。

- コンセントプラグ及び接続金属部分を浸してはいけません。
- 上記の<限定的に浸す>の手順に従い、クリーニングを最初に行う。
  - 消毒薬・殺菌剤メーカーの指示に従い、コードプラグ及び接続金属部分を除いて消毒を行う。
  - 次に、22°C~43°Cの流水でよくすすぎ、消毒薬・殺菌剤溶液を十分に除去して下さい。
  - ACアダプター(REF73410)を十分に乾燥させて下さい。

#### ③ 滅菌

ディスポーザブルイルミネータ(REF78600)は、下記手順に従って行って下さい。

適切な滅菌処理を選択するために、上記表の滅菌の項を参照して下さい。

- 上記クリーニング指示に従ってディスポーザブルイルミネータをクリーニングして下さい。
- 滅菌袋にディスポーザブルイルミネータを入れ、オートクレーブチャンパー内に納めて、滅菌処理を行う。

パラメータは次のとおりです。

- ・高圧蒸気滅菌
- ・暴露温度:132°C~135°C
- ・暴露時間:3-5分
- ・排気時間:速いサイクル

#### 【包装】

本体:1セット又は1組

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

##### 製造販売業者

ウェルチ・アレン・ジャパン株式会社  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-15 錦精社ビル  
電話番号:03-3219-0071

##### 外国製造所

ウェルチ・アレン、インク(アメリカ合衆国) Welch Allyn Inc.